




# 健康の回復と看護⑦ 疾病と治療



ムービータイトル	サムネイル	サマリー	教科書該当箇所
<p>「疾病と治療」編者からのビデオメッセージ (3分19秒)</p> <p>🔊</p>		<p>ナーシング・グラフィカ「疾病と治療」の編者である京都橘大学健康科学部教授・林正健二先生によるテキスト内容の紹介およびメッセージ</p>	<p>はじめに</p>
<p>甲血液の凝固と線溶 (1分47秒)</p> <p>🔊</p>		<p>血液が血管外に出るとフィブリンなどの血液凝固因子が活性化し、12種類の凝固因子が次々に作用し合って最終的にフィブリン塊が形成され凝固に至る。</p>	<p>1章 血液・造血管器疾患 ■ 1 血友病</p>
<p>無菌室の一例 (2分30秒)</p> <p>🔊</p>		<p>無菌室の意義、室内を無菌状態に保つための工夫、構造、利用時の注意点などを紹介する。</p>	<p>1章 血液・造血管器疾患 ■ 2 白血病</p>
<p>刺激伝導系 (1分53秒)</p> <p>🔊</p>		<p>心臓は血液を全身に送り出すポンプである。洞房結節は心臓のペースメーカーとして周期的に刺激を生成する。その刺激を刺激伝導系を介して心臓全体に伝えることによって、心臓全体として調和のとれたリズムで収縮拡張を繰り返している。</p>	<p>2章 循環器疾患 ■ 2 急性心筋梗塞 (AMI)</p>
<p>ファロー四徴症の血行動態 (2分9秒)</p> <p>🔊</p>		<p>正常とファロー四徴症の血行動態をアニメーションで解説する。</p>	<p>2章 循環器疾患 ■ 7 ファロー四徴症 (TOF)</p>
<p>心室中隔欠損症の血行動態 (2分57秒)</p> <p>🔊</p>		<p>正常と心室中隔欠損症の血行動態をアニメーションで解説する。</p>	<p>2章 循環器疾患 ■ 8 心房中隔欠損症 (ASD)</p>
<p>心房中隔欠損症の血行動態 (2分47秒)</p> <p>🔊</p>		<p>正常と心房中隔欠損症の血行動態をアニメーションで解説する。</p>	<p>2章 循環器疾患 ■ 8 心房中隔欠損症 (ASD)</p>

ムービータイトル	サムネイル	サマリー	教科書該当箇所
呼吸と横隔膜 (15秒) 		横隔膜と肋間筋が同期して収縮すると、胸壁が広がって胸腔の前後径が増大し、横隔膜は下方に動いて胸腔が上下に広がるため、胸腔の容積が増す。安静時と吸気時の肺と横隔膜の動きに注目。	3章 呼吸器疾患 <b>■ 4 慢性閉塞性肺疾患 (COPD)</b>
胸腔鏡手術 (8分41秒) 		通常の開胸手術に比べ、術創や侵襲の比較的小さい胸腔鏡手術について、肺癌患者への手術を提示する。	3章 呼吸器疾患 <b>■ 5 肺癌</b>
食道・胃・十二指腸 (4分40秒) 		内視鏡の視点から、食道の動きや胃の構造・動きを見る。	4章 消化管・消化器疾患 <b>■ 1 胃食道逆流症 (GERD)</b> <b>■ 2 食道癌</b> <b>■ 5 胃・十二指腸潰瘍</b>
胃の構造 (1分26秒) 		胃は横隔膜の左下に位置し、胃酸などの消化液を分泌して、食物の消化を行う。それには主細胞から分泌されるペプシノゲンやG細胞から分泌されるガストリンが関与する。	4章 消化管・消化器疾患 <b>■ 4 胃炎</b> <b>■ 6 胃癌</b>
腹水 (40秒) 		肝硬変による門脈圧亢進に起因する腹水貯留および胸水貯留の超音波画像を提示する。	4章 消化管・消化器疾患 <b>■ 11 肝硬変</b>
通路としての消化管 (1分40秒) 		口腔内から消化管へ取り込まれた食物は、食道を經由して胃で消化される。そこで粥状になった食物は十二指腸を通り小腸で吸収される。吸収されなかった残渣は大腸で大腸菌などに分解され再吸収される。	4章 消化管・消化器疾患 <b>■ 19 イレウス</b>
WOC (創傷・オストミー・失禁) 看護認定看護師 (6分59秒) 		大阪府岸和田市の公立病院に勤務するWOC看護認定看護師を例に、患者指導や教育、ケアなどの日常業務について紹介する。	4章 消化管・消化器疾患 <b>■ 23 大腸癌</b> 6章 腎・尿路疾患、水・電解質異常 <b>■ 5 膀胱癌</b>

ムービータイトル	サムネイル	サマリー	教科書該当箇所
セルフマネジメントのための主要概念（自己効力感） （7分） 🔊		I型糖尿病患者が診断・入院時是否定的なイメージしか持たなかったが、患者会への参加を通して、病気との付き合い方や考え方が変化していく様子を紹介する。	5章 代謝・栄養疾患 ■ 1 糖尿病 (DM)
濾過と再吸収のしくみ （1分44秒） 🔊		泌尿器は腎臓・尿管・膀胱により構成され、腎臓は老廃物の濾過と再吸収に重要な器官である。尿は糸球体を經由して99%が再吸収される。	6章 腎・尿路疾患、水・電解質異常 ■ 2 腎炎
腎臓の働きと腎不全に関する基礎知識 （2分59秒） 🔊		腎臓の四つの働き（体液の恒常性の維持、血圧の調節、エリスロポエチンの産生、ビタミンDの活性化）について解説する。前2者が障害された場合は透析治療で解決でき、後2者に対しては製剤の投与が治療法となる。	6章 腎・尿路疾患、水・電解質異常 ■ 3 腎不全 急性腎不全
透析患者の一例 （7分55秒） 🔊		兵庫県在住の遺伝性腎疾患による人工透析患者に密着。ライフスタイルや治療についてのとらえかたなどを紹介する。	6章 腎・尿路疾患、水・電解質異常 ■ 3 腎不全 慢性腎不全
甲状腺・上皮小体（副甲状腺） （1分12秒） 🔊		甲状腺は甲状軟骨の下に位置する蝶形の器官で、上皮小体ホルモンを合成・分泌している。甲状腺の機能が高まると甲状腺ホルモンが血管内に分泌される。	7章 内分泌疾患 ■ 1 パセドウ病
がんの告知場面 （9分5秒） 🔊		集団健診にて子宮頸癌が発見された女性患者に対する疾患と治療法の告知の様子を紹介する。	8章 生殖器疾患 ■ 1 子宮腫瘍 子宮頸癌
事例で考える病みの軌跡 （6分） 🔊		乳癌患者との対話を例に、病みの軌跡の概念を解説する。	8章 生殖器疾患 ■ 4 乳癌

ムービータイトル	サムネイル	サマリー	教科書該当箇所
<b>脊髄（頸髄）損傷患者の更衣</b> (8分10秒) 音声		45歳男性の頸髄損傷患者（C6損傷）をモデルとして、更衣の介助の実際を紹介する。	9章 運動器疾患 ■ 7 脊髄損傷
<b>関節可動域訓練（ROM訓練）</b> (6分35秒) 音声		ROM訓練は、固縮した関節運動の改善や拘縮予防のために行われる。無理な運動をして脱臼や骨折を引き起こさないように注意することが大切である。	9章 運動器疾患 ■ 11 廃用症候群
<b>くも膜下出血患者の看護</b> (2分40秒) 音声		くも膜下出血患者の看護のポイントや注意点について解説する。	10章 神経・筋疾患 ■ 3 くも膜下出血
<b>脳梗塞患者の看護（失語症）</b> (2分35秒) 音声		脳梗塞患者とのコミュニケーションのとりかたの例を提示し、看護のポイントを紹介する。	10章 神経・筋疾患 ■ 4 虚血性脳血管疾患
<b>脳卒中急性期にある人の看護</b> (8分) 音声		茨城県の大学附属病院の急性期看護の一例を紹介する。ここでは脳卒中急性期の患者に対する看護について取り上げる。	10章 神経・筋疾患 ■ 4 虚血性脳血管疾患
<b>脳卒中回復期にある人の看護</b> (4分25秒) 音声		脳卒中回復期にある患者への看護について、リハビリテーションチームとの連携やセルフケア再獲得に向けた関わりを提示する。	10章 神経・筋疾患 ■ 4 虚血性脳血管疾患
<b>関節リウマチの運動療法</b> (4分44秒) 音声		関節リウマチの患者は、炎症症状の進行に伴い全身的に屈曲位優位の不良姿勢をとることが多くなる。不良姿勢の出現と進行を予防するための運動を紹介する。	11章 自己免疫疾患、アレルギー疾患、免疫不全 ■ 1 関節リウマチ（RA）

ムービータイトル	サムネイル	サマリー	教科書該当箇所
<b>関節リウマチの自助具</b> (6分29秒) 音))		関節リウマチの患者が関節可動域制限や手指変形を呈すると、日常生活動作や家事などが行いにくくなる。その際に役立つ自助具を紹介する。	11章 自己免疫疾患、アレルギー疾患、免疫不全 ■ 1 関節リウマチ (RA)
<b>視野欠損と視覚路の障害部位</b> (31秒) 音))		視神経（視覚路）の障害部位と、それによって発生する視野欠損との関係について解説する。	12章 感覚器疾患 ■ 2 緑内障
<b>聴覚伝導路のしくみ</b> (1分31秒) 音))		聴覚器は外耳、中耳、内耳より構成されており、外耳は耳介と外耳道、中耳・内耳は鼓膜・耳小骨・蝸牛などで構成されている。	12章 感覚器疾患 ■ 4 中耳炎
<b>平衡覚伝導路のしくみ</b> (1分18秒) 音))		平衡覚は内耳で認識される。内耳の平衡斑にある平衡砂・平衡膜・平衡毛の動きにより、刺激が神経に伝えられ平衡覚として認識される。	12章 感覚器疾患 ■ 6 メニエール病

# 付録「3D 人体映像」

サムネイル	ムービータイトル	教科書該当箇所
	<p>心臓：回転映像</p> 	<p>2章 循環器疾患 ■ 2 急性心筋梗塞 (AMI)</p>
	<p>胸郭と臓器</p> 	
	<p>肺：回転映像</p> 	<p>3章 呼吸器疾患 ■ 6 気胸</p>
	<p>消化器系：回転映像</p> 	
	<p>泌尿器系・生殖器系：回転映像</p> 	
	<p>内分泌系：回転映像</p> 	
	<p>骨格系：回転映像</p> 	
	<p>脳神経：回転映像</p> 	
 <p>眼球の動きは目筋の収縮によって制御されているが、これらの運動は2つの神経によって制御されている。</p>	<p>眼球の動きと神経支配</p> 	